社会科(2年生) 学習案内

1. 中学校での社会科の目標(学習指導要領より)

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、 グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民と しての資質・能力の基礎を育成することを目指す。

2. どのような内容を学習するのでしょうか。

1年生に引き続き、〈地理〉と〈歴史〉を学習します。

「日本の姿」

世界的視野や日本全体の視野から見た日本の地域的特色を取り上げ、我が国の国土の特色を様々な面から学習します。

「世界から見た日本の姿」

地理

世界的視野や日本全体の視野から見た日本の地域的特色を取り上げ、我が国の国土の特色を様々な面から学習します。

「日本の諸地域」

日本をいくつかの地域に区分し、それぞれの地域について、その特色を学習します。

「身近な地域の調査」

縮尺の大きな地図の読取りを行い、地域調査の方法、まとめ方、発表方法の基礎を学習します。

「近世の日本」

歴史

江戸幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度、町人文化、欧米諸国の接近、幕府の政治改 革などについて学習します。

「開国と近代日本の歩み」

市民革命・産業革命を経た欧米諸国のアジア進出を背景に、開国とその影響、明治維新によって近代国家の基礎が整えられていく過程や、日清・日露戦争を学習します。

3. 評価の観点

知識•技能

日本の国土及び世界の諸地域の特色と日本の歴史と世界の歴史の関係について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を読み取ることができているか。

思考•判断•表現

社会的事象から課題を見出し、様々な面から考察し、公正に思考・判断したりそれらを基に議論 したりすることができるか。

主体的に学習に取り組む態度

授業で学ぶ社会的な課題について、主体的に追及、解決しようとしているか。また、解決するための努力をしようとしているか。

- ○授業中の態度、発言の様子を評価します。
 ○課題の提出状況を評価します。
- ○定期テストや小テストの点数を評価します。○日々のプリント等を評価します。 以上の内容を総合して、5段階評価をします。